



ゆったりしたスペースを確保した住宅前のポーチ



破風と呼ばれる地域伝統の小屋根



高齢者にも配慮した掘りごたつスペース

DATA・BOARD ⑦

- ①岩手県東磐井郡大東町大原字大明神43
- ②面積：14,762㎡
- ④地場産のスギ材、マツ材ほか



7 町営住宅大明神団地 だい みょう じん



大東町では、老朽化が進み現在の生活様式に対応していない町営住宅の建て替えを行い、若者の定住と高齢化社会に対応した高水準の住宅のストックを図るために、大東町公営住宅再生マスタープランを策定して整備を進めている。

「町営住宅大明神団地」のある大原地区は、室根山や砂鉄川の眺望と古くから引き継がれてきた木造住宅の破風屋根の景観が調和し、独自の風情を醸し出している。

そのため建設にあたっては、この破風と呼ばれる小屋根を冠し、外壁は白壁と腰板壁、妻側は格子組みの化粧仕上げにし、伝統的な古民家造りの中にもシンプルで現代感覚を取り入れた和風住宅にした。

また、近隣とのコミュニティの場になる広い玄関ポーチや家族の対話のための食事室のほか、居間に掘りごたつを設けるなど、高齢者に配慮したバリアフリー住宅になっている。